

ちけん 治験管理室便り No.12 2017年3月

寒気の中にも春の息吹が感じられる季節となりました。
新メンバーになり、3回目の発行となります！

日本医師会治験促進センター
キャラクター ちけん君♪



☆今回のテーマは・・・「**実際の治験の流れ**」についてです。
どのように参加するの？どんなことをしているの？などなど、ご紹介したいと思います！
その前に・・・当院の治験管理室にはSMOのCRCが働いています。
今回は、SMOについてもちょっとご紹介いたします！

SMO

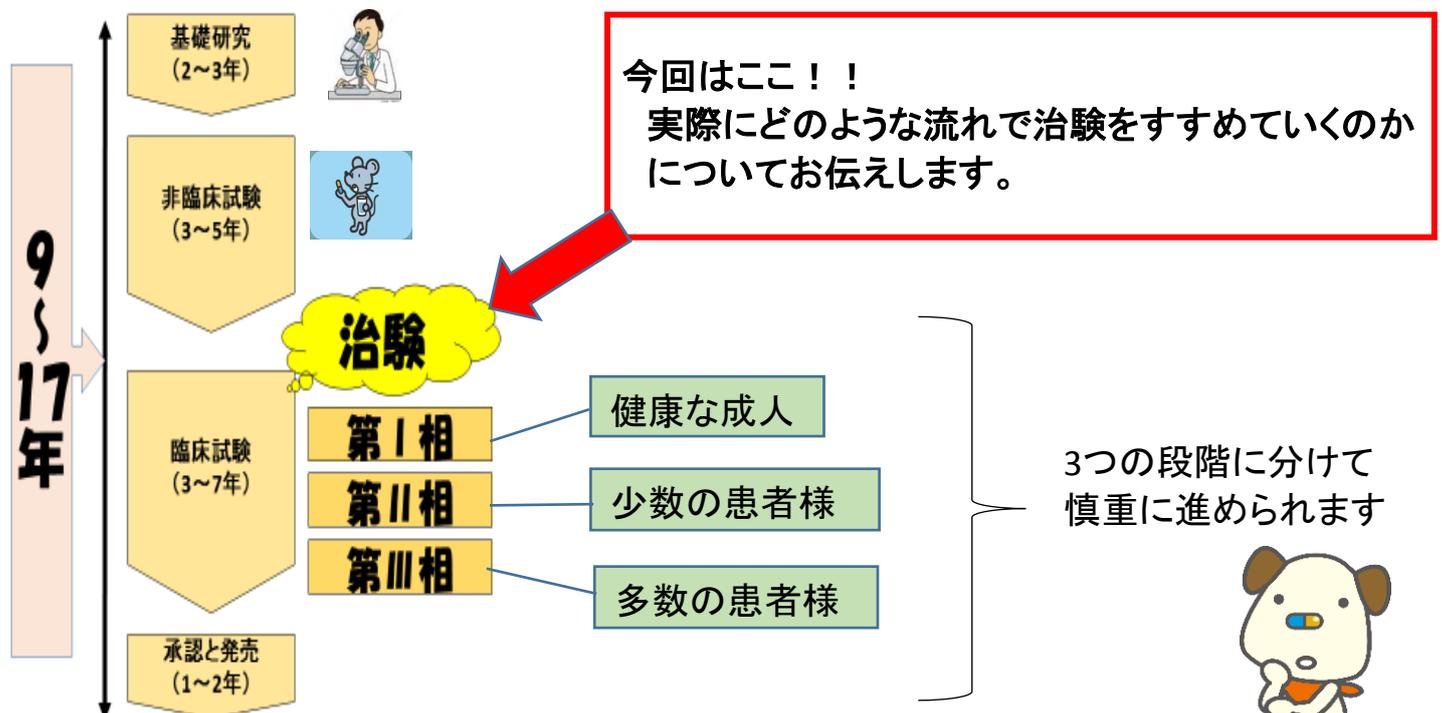
SMOとは・・・ Site Management Organization (治験施設支援機関)の略で、
治験を実施する病院やクリニックと契約し、治験の仕事を支援する民間企業です。
当院では、主に治験コーディネーター(CRC)業務を行っています。

つまり、**派遣のCRC！！**

安全に、スムーズに治験をすすめられるよう、みんなで協力しております！



さて、前回の管理室便りで、薬ができるまでをお伝えしました。



☆当院では、健康な成人を対象とした第Ⅰ相治験は行っておりません。

がんを対象とした治験等では、第Ⅰ相から患者様を対象として治験が進められます。

☆治験の流れ

診察

医師が患者様の状態を見て、治験の対象となるか判断をします。

治験の説明を聞く

治験のお話を聞いてみませんか？

☆CRC(治験コーディネーター)が
補助説明を行います！

何か気になることは
ありますか？

同意書に署名をする

参加を決めるのは、医師ではなく参加する方ご自身です。
十分な説明を受け、理解し納得した上で
治験に参加するかどうかを決めていただきます。

スクリーニング期間

治験ごとに決められた検査を受け、参加条件
を満たしているかを確認します。
これを『スクリーニング期間』と言います。

参加条件OK！！

よく考えて
決めてね！

治験薬の投与スタート

スケジュールに沿って、検査・診察を行います。
治験薬の投与期間は、治験により様々です。

投与終了

治験薬の投与が終了した後も、決められた
期間は検査・診察を行います。

後観察期間

治験終了

ご協力ありがとうございました！！

引き続き、皆様に治験についての情報等を
わかりやすくお知らせしていきたいと考えております。
治験管理室便りを今後ともよろしくお願いいたします♪

CRC しょこたん